

2021年度 「応用演習」 ミニシラバス (国際観光学科)

担当者名	岡本 修爾
授業のテーマ	Global Travel Business
授業の内容 (200字程度)	2018年、世界で1泊以上の海外旅行をした人の数は推定で14億人を超えたとされています。これに伴いTravel Businessの内容も劇的に変化しています。日々のTravel Business情報を解説しながら、グローバルなトラベルビジネスに携わる上で必要な基礎知識習得、海外の人々とのコミュニケーション力向上を図ります。
サブテキストなど	必要に応じ指示します。
お勧め対象	訪日インバウンド及び海外旅行の“トラベルビジネス”に関心がある学生にお勧めします。DiscussionやPresentationも行う予定ですので「自分の考えをきちんと伝えるスキルを身につけたい」と思う学生の受講を希望します。

担当者名	清水 麻帆
授業のテーマ	文化資源を活かした地域創生を学ぼう！ ～サブ・ポップカルチャーから伝統文化や自然文化、景観まで～
授業の内容 (200字程度)	この授業では、文化資源を活かした地域創生や維持可能な発展のあり方・方向性について考えます。近年、観光は地域の発展に欠かせない産業の一つとなっています。私たちは、地域の文化資源を活用して観光を振興し、地域の社会や経済をどのように発展していくことができるのでしょうか。授業の前半では、グループディスカッションしながら、地域が抱える問題や文化資源と観光振興などの問題について考えます。後半は、テーマごとのディベートを通じて知見を深めていきます。ディスカッションやディベートの技術を学びながら、皆で専門的な知識を深めましょう！
サブテキストなど	必要に応じて指示します。また、適宜プリントなども配布します。
お勧め対象	文化資源を活かした地域創生や維持可能な発展に関心のある人におすすめです。

担当者名	菅原 周一
授業のテーマ	企業・業界を知ろう
授業の内容 (200字程度)	企業が公表する各種情報(決算短信、アニュアルレポート、中長期経営計画等)をもとに、企業・業界の実態を分析、評価します。対象企業は観光関連企業(航空会社、ホテル、旅行会社、プライダル企業等)を中心として、日系企業だけでなく、外資系企業を含めて、できるだけ広い範囲をカバーします。なお、企業・業界の実態を知るために、ホテルなどの見学などもできる限り行う予定です。
サブテキストなど	業界研究、企業研究に必要な資料を必要に応じて配布します。
お勧め対象	将来の就職先を悩んでいる人、いろいろな企業を知りたい人、これからの日本について知りたい人。

担当者名	杉山 富士雄
授業のテーマ	現代産業組織論で読み解く『地方温泉旅館の再生・活性化』の事例研究
授業の内容 (200字程度)	地方活性化と地方の観光企業の競争戦略、その現状と課題を学ぶ。 加賀屋、井仙、天城荘、南禅寺・菊水、草津奈良屋、大江戸温泉物語、旗松亭、星のや、アマンリゾーツ、バンヤンツリー、雅叙苑・天空の森、浜の湯、湯河原温泉旅館、向瀧、青森屋と奥入瀬溪流ホテル&界アルプスなど事例研究。
サブテキストなど	授業中に必要に応じて指示。
お勧め対象	日本の地方観光の現状と、温泉旅館のマネジメントを学びたい学生にお勧め。

担当者名	種村 聡子
授業のテーマ	ホスピタリティ・マネジメント入門
授業の内容 (200字程度)	ホスピタリティ・マネジメントを実践する企業(組織)の具体的事例をとりあげる。特に、サービスを提供する企業(組織)と顧客の接点になる場面をサービス・エンカウンターといい、このサービス・エンカウンターの管理について調査、分析し、評価する。提示する文献リストから各人が選んだ文献の内容、追加の企業(組織)調査、課題をまとめて個人発表、クラス討議をする。可能であれば、企業見学を実施する。
サブテキストなど	文献は、教員が準備する。井上真一(2019)『Peachのやりくり』東洋経済新報社、西尾久美子(2007)『京都花街の経営学』、東洋経済新報社などの書籍約20点。その他、必要に応じて指示する。
お勧め対象	将来、接客業や観光関連産業に就きたいと考えている方。 サービスやホスピタリティに興味を持っている方。

担当者名	利根川 由奈
授業のテーマ	ディズニー・マーベル映画と文化・政治の関係を考える
授業の内容 (200字程度)	ディズニーアニメの『白雪姫』(1936年)に出てくるこびとは、現代の我々が見ると愛らしいキャラクターに見えますが、上映当時は政治と強く結びつけられて解釈されていたことを知っていますか?このように映画作品の解釈は、同時代の文化や政治と深いつながりを持ってきました。この授業では、多くの具体例を用いながら、20世紀から現代におけるディズニー・マーベル映画と文化・政治の関係を、ディスカッション、ディベート、輪読、などのさまざまなワークを通じて、みなさん自身に考えてもらいます。
サブテキストなど	授業内に配布・提示します。
お勧め対象	映画と社会との関わりに関心がある人。文化と政治の関わりに関心がある人。

担当者名	黛 陽子
授業のテーマ	ルーラル・ツーリズム入門 -持続可能な形態の地方での農村観光-
授業の内容 (200字程度)	持続可能な観光発展、日本では農村の経済活性化対策と自然豊かな場所で心豊かな余暇の過ごし方の1つの選択肢、また、金銭収入を増やす機会が見いだしにくい貧困を抱える発展途上国の田舎の小産業作りとして、ルーラル・ツーリズムで地域を活性化する方法を学び、そのあり方を皆さんと一緒に考えていきます。ルーラルとは地方・田舎や農山漁村を示します。農業、林業や漁業、伝統文化などを学び体験しながら、地域の人々と交流し、かつ滞在型のプログラムを実践するツーリズムの事です。授業では、配布事例を題材としながら以下を行います。 ・事例を学んで個人の考えをまとめることやグループディスカッションでの発表 ・各自の発表(パワポを使用することも)
サブテキストなど	随時配布
お勧め対象	ポストコロナ(コロナ終息後)はルーラル・ツーリズムに可能性があるのでは?と漠然と考えている方、ルーラル・ツーリズムによる地域活性化を考える機会を持ちたい方、実際のツアーの事例を学んだり、自分のプランで考えてみたい方にお勧めです!